

路線バス運賃の上限変更認可申請について

広島電鉄株式会社（本社：広島市中区）は、本日2024年10月23日、国土交通省中国運輸局長宛てに一般乗合旅客自動車運送事業の上限運賃変更の認可申請を行いました。申請理由および申請概要は以下のとおりです。

1. 申請の内容

(1) 申請理由

当社の一般路線バスの輸送人員は、従来からの少子高齢化や交通手段の多様化、広島市内中心部への買い物客の減少等により減少傾向にあります。新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行や訪日外国人旅行者の回復により、2023年度の年間輸送人員は前年度と比較して増加したものの、新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比較すると8割強であり、未だコロナ前までは回復していない状況です。

このような状況下におきましても、運輸業の根幹である安全・安心なサービスを提供するため、安全対策に係る車両・設備の更新や修繕、お客様へのサービス向上の取り組みとしてバリアフリー化やEVバスの導入を行うとともに、デジタル技術を活用した運行管理の高度化・効率化に努めてまいりました。

今後につきましても、広島市と広島市内のバス事業者8社が共同で構築する「乗合バス事業の共同運営システム」において持続可能性と利便性の高い乗合バス事業の構築に向けて検討を進めております。

また、二次元コードや新たな専用ICカードを認識媒体とするABT（Account Based Ticketing）方式のMOBIRY DAYSの導入（2024年7月サービス開始）に伴い、より便利で使いやすい公共交通を実現するための設備投資を実施してまいります。

これらの設備投資を進める一方、これまでに行ってきた設備投資による減価償却費の増加や昨今の燃料費、部材費等の物価高騰に加え、産業を超えて深刻化している人手不足のなか、安定的に人材を確保するための賃金水準上昇や新規採用のための初任給改定による人件費増加が見込まれるところです。

今後も、当社のバスが安全・安心なサービスの提供や更なる利便性・サービス向上を進めつつも、安定した事業継続を目的とした経営の健全化を図るため、運賃の改定について申請するものです。

(2) 申請概要

- ① 申請日 2024年10月23日
- ② 実施予定日 2025年2月1日
- ③ 申請対象路線 当社が運行する一般乗合バス路線（一部高速バス等を除く）

(3) 上限運賃(※1)改定率 50.1%

実施運賃は上限運賃(※1)より低額とする予定です。

（実際の平均改定率は13.9%程度の予定）

※1 上限運賃・・・事業経営に必要な原価に応じて算出され、バス事業者が収受できる運賃の上限額

※2 実施運賃・・・上限運賃の範囲内で、実際にお客さまから収受する運賃額

(4) 申請・現行上限運賃比較表

区間	現行運賃	上限運賃
対キロ運賃制(初乗り運賃)	170 円 (2.4km まで)	200 円 (1.7km まで)
対キロ運賃(賃率)	38 円 90 銭	58 円 40 銭

※広島市中心部に適用していた、特殊区間制(乗車した区間数に応じて運賃額を算出する制定形態)は廃止します。

2. 乗合バス事業の輸送人員及び収支状況

		輸送人員	収支状況
2022 年度		27,896 千人	▲326 百万円
2025 年度(見込み)※	運賃改定前	21,185 千人	▲2,164 百万円
	運賃改定後	19,593 千人	▲147 百万円

※2025 年度(見込み)は、上限運賃改定にあたっての推定値です。

3. これまでの経営合理化状況及び今後の取り組み

新型コロナウイルス感染症拡大や新たな生活様式の定着に伴う利用者の減少により、利用実態にあわせたダイヤ改正を実施しました。今後も利用実態に合わせたダイヤ改正を実施してまいります。

また、遠隔点呼システムの導入による営業所等の拠点集約、勤務シフト編成・調整のシステム支援、電話案内業務の「ひろでんコールセンター」への集約などにより安全性・確実性の維持・向上を図りながら、生産性向上を図るための DX を推進しています。

4. 利用者サービス向上計画

・人と環境にやさしい車両の導入

お子様をお連れのお客様や高齢者などすべてのお客様にとって乗降しやすいノンステップバス等のバリアフリー化を進めてまいります。

・MOBIRY DAYS の導入

従来の定期券窓口に加えて、アプリ上でのチャージや定期券の購入が可能となるだけでなく、将来的により柔軟な運賃制度や割引施策を検討・実施していくことで利便性向上を図ります。

・バス協調・共創プラットフォームひろしまにおけるバス事業の再構築

広島市と広島市内のバス事業者 8 社(主要 7 社と株式会社フォーブル)で組織する「バス協調・共創プラットフォームひろしま」において、持続可能性と利便性の高い乗合バス事業の構築に向け、具体的な施策の検討を進めてまいります。

5. 運賃・料金の多様化

・バス金額式定期券：購入金額内の区間であれば、自由にバスをご利用いただける金額式定期券を導入します。定期券の設定運賃を超える区間を乗車した場合も、差額だけで乗り越しすることができ、より便利な定期券となります。

・広島市内の 240 円均一運賃エリアの 7 社バスや路面電車が乗り放題の定期券「広島シティパス」や乗車券「デジタルシティパス」の対象エリアを拡大することで、より分かりやすく利用しやすくします。

6. 問い合わせ先

(1) 運賃、時刻等に関するお問い合わせ先

ひろでんコールセンター（ナビダイヤル）電話 0570-550700

（営業時間 6:30～21:00）※年中無休

(2) 広島電鉄ホームページ

アドレス <https://www.hiroden.co.jp/>

以 上